

令和3年10月31日執行
富山県第3区 衆議院小選挙区選出議員選挙公報
 富山県選挙管理委員会

何より、いのち。**だから、政権交代**

私は、市民と野党の代表として、政権交代を実現し、新しい政権を支えます。多様性が尊重される社会を、一緒にきりひらきましょう。

自公政治を変える4つのチェンジ

1. いのちと暮らし最優先に

- 医療・公衆衛生予算を倍増、医師や保健所を増やす
- 医療、介護、保育などケア労働者の待遇改善
- 中小企業支援と一体に、最低賃金を時給1,500円に
- 消費税を5%に ●大学の学費半額、入学金の廃止

2. 気候危機打開へ CO₂の60%削減を

- 原発、石炭火力発電をやめ、自然・再生可能エネルギーの普及で、地域を元気に、雇用を増やす

3. ジェンダー平等、性差別なくす

- 男女賃金格差を是正 ●性暴力の根絶
- 選択的夫婦別姓制度の実現 ●LGBT平等法の制定

4. 憲法9条生かした平和外交を

- 辺野古新基地建設中止 ●核兵器禁止条約の署名・批准
- 中国の国際法違反に毅然と対応。軍事ではなく話し合いで

コロナ対策

- ワクチンと一体に大規模なPCR検査を
- 一人十数万円の「暮らし応援給付金」を
- 米価回復
- 国が米を買い取り、困窮世帯へ支給を
- ミニマムアクセス米の輸入中止を



日本共産党 **坂本ひろし** 五二歳

党県書記長。党県コロナ対策本部長として、県内各地を奔走。党県3人の子の父、射水市在住。

坂本ひろし 総選挙動画集



坂本ひろし 検索



比例代表 **は 日本共産党** とお書きください

新しい時代を皆さんとともに。

地方から始まる、新しい国のかたち。

とやま呉西圏域の連携中枢都市圏の推進
特色のある地域づくり

活力のある人・産業づくり

安全・安心の国づくり

- 安心して暮らせる福祉の充実
- 国際社会で信頼される日本づくり
 〈安心できる外交と安全保障〉
- 新型コロナウイルス対策の推進
 (ワクチン接種)
- 次代を担う子ども達を育む教育の充実
- 持続可能な農林水産業の振興
- 地方の特色を生かし、若者が自己実現できる新産業の育成
- 北陸新幹線の活用と早期延伸
- 東海北陸自動車道の四車線化・能越自動車道の早期整備
- 国による二元管理
- 特色ある地域文化・伝統美術の振興

プロフィール

1961年1月23日 高岡市生まれ 守山小学校、志貴野中学校、高岡高校卒業

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 1984年 3月 東京大学法学部卒業 | 2012年 12月 第46回衆議院議員選挙2期目当選 |
| 1984年 4月 北海道開発庁入庁 | 2012年 12月 第二次安倍内閣総務大臣政務官就任 |
| 1989年 6月 ケンブリッジ大学大学院修士課程修了 | 2014年 12月 第47回衆議院議員選挙3期目当選 |
| 1991年 4月 北海道開発庁企画室開発専門官 | 2015年 10月 自由民主党政務調査会総務部会長(1回目) |
| 1995年 9月 伏木海陸運送(株) 代表取締役社長 | 2016年 8月 第三次安倍第二次改造内閣復興副大臣就任 |
| 2001年 6月 (社)富山県経営者協会副会長 | 2017年 10月 第48回衆議院議員選挙4期目当選 |
| 2003年 3月 高岡商工会議所副会頭 | 2018年 10月 第四次安倍改造内閣復興副大臣就任 |
| 2004年 5月 高岡市長(～2009年6月) | 2019年 10月 衆議院文部科学委員長就任 |
| 2009年 8月 第45回衆議院議員選挙初当選 | 2020年 10月 自由民主党政務調査会総務部会長(2回目) |
| 2009年 10月 自由民主党富山県第三選挙区支部支部長就任 | |

比例代表も **自民党へ**



自民党公認

たち**ば**な
 慶二 一郎(60歳)